

# 令和3年度 陽北中学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画、網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

## 1 教育目標（目指す生徒像含む）

### (1) 基本目標

- 1 自ら考え、主体的に学ぶ生徒
- 2 活気に満ちた、たくましい生徒
- 3 心豊かで、思いやりのある生徒

### (2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

「聴く 強く 美しく そして、陽北中生としての誇りをもつ」

## 2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

社会に貢献できる日本人を育成するため、生徒一人一人の自らの良さや身に付けた力に気付かせ、自己有用感を高め学校を楽しく居がいのある場としたい。そして、それらを伸ばしていく指導をもとに、確かな学び、豊かな心、健やかな体を育む教育活動の充実を図る。さらに、人とのつながりの中で互いに支え合い、人に役立つことの意義が理解できる生徒を育成する。

本校の古きよき伝統と校風を守り発展させ、保護者や地域の信頼と期待に応えることにより、生徒が陽北中学校に学ぶことを誇りに感じる学校づくりを目指す。

## 3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

- (1) 学業指導を充実し、生徒一人一人の自己実現に向けた主体的・協働的な学習の推進と、社会との関わりの中で自分の生き方を見つめ考えさせるキャリア教育の充実を図る。
- (2) 「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等の育成」「学びに向かう力、人間性」の育成に加え、学力調査等の活用と学習習慣の確立による、確かな学力を育む学習指導を推進する。
- (3) 社会との連携及び協働による「社会に開かれた教育課程」を目指すとともに、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進する。
- (4) 生徒一人一人の人格を尊重し、自己有用感と思いやりの心を育成することを積み重ね、困難を乗り越えるたくましさ涵養し豊かな心を育む教育を推進する。
- (5) 生涯にわたって健康で安全な潤いある生活が送れるよう、健康教育と安全教育の充実を図り、強い体力・気力を育む教育を推進する。
- (6) 共生社会の実現を目指すため人権教育の充実とグローバルコミュニケーション能力の育成を図る。
- (7) インクルーシブ教育システムの推進に向けた特別支援教育の充実を図る。
- (8) 学校情報の積極的な発信と地域の教育資源の活用、並びに地域学校園小中一貫教育の推進と地域協議会等地域諸団体との連携、生徒の地域貢献活動の実践等による、地域とともにある学校づくりを推進する。
- (9) 学校における働き方改革を推進するとともに、教育公務員としての使命と職責を自覚し、相互に高め合い学び合う協働的な同僚性の構築と、教職員の指導力と専門性の向上を目指す。
- (10) 新型コロナウイルス感染症等への対応を的確に実施することを含め、生徒・職員の生命・身体の安全と健康に留意し、危機管理体制の維持と徹底に努める。

[陽北地域学校園教育ビジョン]

学び合い 認めあい 高めあう 陽北地域学校園

## 4 教育課程編成の方針

- (1) 教育関係諸法規・法令や新学習指導要領及び県、市の教育行政の方針等を踏まえる。
- (2) どのように学びどのような力を身に付けるのか等「社会に開かれた教育課程」を踏まえる。
- (3) 生徒の発達への支援、家庭や地域との連携・協働を大切にする。
- (4) 持続可能な社会の創り手となるよう、生徒が自分のよさや可能性に気づき自己肯定感を高めることができるよう工夫する。

5 今年度の重点目標（短期的視点）※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

<p>【学校運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校訓「聴く 強く 美しく そして、陽北中生としての誇りをもつ」をモットーに、生徒がその姿を体現できる学校づくりに向けた指導と評価の充実</li> </ul> <p>【学習指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上を目指す学習指導の改善と生徒の学習習慣の育成</li> </ul> <p>【児童生徒指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自己有用感を育てる生徒指導と個別支援の充実</li> </ul> <p>【健康（体力・保健・食・安全）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自他ともに健康で安全な生活を送ろうとする実践力の育成</li> </ul>
---

6 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
生徒の姿	<p>A 1 生徒は、進んで学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 学習指導部が主導し、生徒会学芸委員が、家庭学習ノートのヒントを掲示するなど、生徒が主体的に学習に取り組めるような環境を整えていく。</p>	B	<p>【達成状況】生徒の肯定的回答93.0% 生徒の目標値を達成した。</p> <p>【次年度の方針】 ・各学級の学芸委員会が中心となり、家庭学習の内容を掲示したり、実施の呼びかけをしたり、自主的に学習に取り組ませていく。</p>
	<p>A 2 生徒は、思いやりの心をもっている。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 85%以上 保護者の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 全教職員が、より積極的に生徒の良さを発見し、認め、賞賛するようにし、自己有用感を育成する。</p> <p>② 他者への思いやりの心を育てるために、道徳での指導内容の工夫・充実を図り、各学年では思いやりのある行動の実態を学年だよりや学級だよりなどを通して広報していく。</p>	A	<p>【達成状況】教職員の肯定的回答100% 保護者の肯定的回答93.4% 教職員・保護者ともに目標値を達成した。</p> <p>【次年度の方針】 ・自己有用感に加え、他者への思いやりの心を育成するような指導を行う。またその内容を積極的に保護者・地域に発信していく。</p>
	<p>A 3 生徒は、きまりやマナーを守って、生活をしている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上 教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 全教職員でできている行動・良い行動を認めるなど生徒の行動を積極的に評価する。</p> <p>② 生徒指導部を中心に、生徒の規範意識をさらに高め、「学習の約束」や「生活のきまり」の徹底を更に図っていく。</p>	A	<p>【達成状況】生徒の肯定的回答91.2% 教職員の肯定的回答97.6% 生徒・教職員ともに目標値を達成した。</p> <p>【次年度の方針】 ・場面にあった判断を自分で行っていけるような「自己指導能力」の向上を図り、より一層、きまりやマナーを順守するような態度や思いを醸成したい。</p>
	<p>A 4 生徒は、時と場に応じたあいさつをしている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上 保護者の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 生徒会執行部、生活委員による「あいさつ運動」を定期的実施する。生徒指導部を中心に、教職員が積極的に、自ら先にあいさつをすることで、生徒のあいさつに対する意識を高めるように努めていく。</p>	A	<p>【達成状況】生徒の肯定的回答97.0% 保護者の肯定的回答90.2% 生徒・保護者ともに目標値を達成した。</p> <p>【次年度の方針】 ・あいさつ運動に参加した生徒に対して「陽北 Good job 賞」等を用いて、称賛するような働きかけをし、生徒自身が自主的に活発なあいさつができるように育成する。</p>

目 指 す 生 徒 の 姿	<p>A5 生徒は、目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 全教職員で学校行事や部活動において、集団や個人の達成目標を立てる段階で、適切な助言を行い、目標達成に向けた具体策のいくつかを示し達成感や充実感を味わわせる活動を設定していく。</p>	<p>B</p> <p>【達成状況】生徒の肯定的回答84.1% 生徒の目標値を達成できなかった。</p> <p>【次年度の方針】 ・集団や個人の達成目標について、明確な達成目標を立てられるような助言・活動を工夫していく。</p>
	<p>A6 生徒は、健康や安全に気を付けて生活している。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上 教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 保健主事を中心に保健だよりや委員会活動をとおして健康についての啓発を行い意識を高める。</p> <p>② 保健安全部主導で、安全教育全般を通して、思考力・判断力・表現力を育成していく。</p>	<p>B</p> <p>【達成状況】生徒の肯定的回答94.8% 教職員の肯定的回答95.2% 生徒・教職員ともに目標値を達成した。</p> <p>【次年度の方針】 ・保健主事を中心に保健だよりや委員会活動をとおして健康についての啓発を行い、健康に関する自己管理能力を高める。</p> <p>・保健安全部主導で、安全教育全般を通して、思考力・判断力・表現力を育成していく。</p>
	<p>A7 生徒は、夢や目標をもって、社会に貢献できるよう努力している。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 進路指導部を中心に、学校の教育活動全体を通じて、生徒が学習事項と地域・社会との関連を見いだし、よりよい職業観、夢や目標を持てるように支援していく。</p> <p>② 生徒会活動や学校行事の意義を理解させ、目標に向かって協力し、やり遂げるように支援する。そこで自己有用感と自尊感情を育て、社会の一員としての基礎を培っていく。</p> <p>③ 陽北goodjob賞の活用を進める。</p>	<p>B</p> <p>【達成状況】生徒の肯定的回答84.1% 生徒の目標値を達成できなかった。</p> <p>【次年度の方針】 ・主に総合的な学習の時間の学習活動の中で、学習内容と地域・社会との関連について見出させる。</p> <p>・生徒会活動や学校行事の意義を理解させ、目標に向かって協力し、やり遂げるように支援することを通して、社会に貢献する態度を養う。</p>
	<p>A8 生徒は、英語を使ってコミュニケーションしている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 英語科での言語活動を工夫し、実践的な使用場面を想定した言語活動や、即興で話す活動を取り入れながら、お互いに伝えあう活動の機会を増やしていく。</p>	<p>A</p> <p>【達成状況】生徒の肯定的回答86.3% 生徒の目標値を達成した。</p> <p>【次年度の方針】 ・オールイングリッシュの授業実践を展開し、コミュニケーション場면을意図的に設定していく。</p>
	<p>A9 生徒は、宇都宮の良さを知っている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 地域連携教員を中心に地域人材の活用や地域の教育資源を活用するなど、取組を工夫する。</p> <p>② 生徒会を中心に地域行事などへの参加を生徒に呼びかけるなど、地域との連携を図っていく。</p> <p>③ 総合的な学習の時間での「宇都宮学」や食育などを通して、宇都宮の特色や魅力についてより理解を深められるよう図っていく。</p>	<p>B</p> <p>【達成状況】生徒の肯定的回答80.9% 生徒の目標値を達成できなかった。</p> <p>【次年度の方針】 ・宇都宮学を活用して地元への関心を高め、教育活動において地域人材の教育資源の活用を推進していく。</p>

目 指 す 生 徒 の 姿	<p>A10 生徒は、ICT機器や図書等を学習に活用している。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 学習指導部が主導し、GIGAスクール構想の一人一台端末を利用した学習活動の充実を図る。</p>	<p>A</p> <p>【達成状況】教職員の肯定的回答97.6% 教職員の目標値を達成した。</p> <p>【次年度の方針】 ・各教科の年間計画を見直し、授業展開のなかに、端末を活用する場面を意図的に設定していく。</p>
	<p>A11 生徒は、高齢者に対する感謝やいたわり心をもっている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 道徳や学級活動において、現状のコロナ対策から自分ができることなどを考える活動を通して、高齢者をいたわる心の醸成を図る。</p> <p>② コロナ情勢を見ながら、高齢者との交流の在り方を工夫し、敬老精神を涵養していく。</p>	<p>B</p> <p>【達成状況】生徒の肯定的回答91.4% 生徒の目標値を達成した。</p> <p>【次年度の方針】 ・今後のコロナ情勢を考慮し、高齢者との交流の在り方を特別活動担当を中心に検討する。学級活動においても共通な題材として位置付ける。</p> <p>・道徳の授業を通して敬老精神を涵養する。</p>
	<p>A12 生徒は、「持続可能な社会」について、関心をもっている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 「持続可能な社会」について総合的な学習の時間等を利用して理解させる。</p> <p>② 全教職員が運動会、文化祭などの行事やボランティア活動を通じて、生徒に自己有用感を持たせる指導を展開していく。</p> <p>③ 学習指導部が主導し、現代社会の課題に気づかせ、主体的に課題解決に向かう学習の充実を図る。</p>	<p>A</p> <p>【達成状況】生徒の肯定的回答77.1% 生徒の目標値を達成できなかった。</p> <p>【次年度の方針】 ・総合的な学習の時間を軸とした教科横断的な計画を立て、3年間を通じた活動をしていく。</p> <p>・生徒の自己有用感が高められる場面を多く設定していく。</p> <p>・生徒への投げ掛けを意図的に行い、主体的に学びに向かえる学習方法を工夫していく。</p>
目 指 す 学 校 の 姿	<p>A13 教職員は、特別な支援を必要とする生徒の実態に応じて、適切な支援をしている。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① インクルーシブ教育の視点を意識し、SC、SCM、MS、養護教諭との連携を図り、支援が必要な生徒についての情報を学校全体で共有し、必要に応じて、素早い報告、連絡、相談の徹底を図る。</p> <p>② コーディネーターを中心として、かがやきルーム、サポートルーム等と連携し、生徒の実情に合わせた個別指導計画を作成し、適切な支援の充実を図る。</p>	<p>B</p> <p>【達成状況】教職員の肯定的回答97.6% 教職員の目標値を達成した。</p> <p>【次年度の方針】 ・インクルーシブ教育の視点を意識し、SC、SCM、MS、養護教諭との連携を図り、情報共有や互いの報告、連絡、相談を徹底する。合わせて合理的配慮についての共通理解や、意見の交換の場を設ける。</p> <p>・かがやきルームについては効果的な支援が行えたので、今年度のものを踏襲し、さらに適切な支援の充実を図る。</p> <p>・教育課程に特別支援教育推進委員会を位置づけ、年2回の実施をしていくほか、必要に応じ臨時委員会を開いていく。</p>

目 指 す 学 校 の 姿	<p>A14 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上 保護者の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① いじめ等対策委員会を中心に、「陽北中いじめ防止基本方針」をはじめ、いじめに対する取組を、保護者会やホームページで情報発信していく。</p> <p>② 5, 10月のいじめゼロ強調月間期間にいじめリボン等を活用し、生徒の意識が高まるように、生徒会執行部を中心に呼びかけていく。また、生徒指導部より保護者へもホームページや生徒指導だより等で取組を紹介する。</p> <p>③ 生徒指導係を中心に年間3回、学校生活のアンケートを実施し、現状を把握するとともに、いじめの早期発見に努める。</p>	<p>【達成状況】生徒の肯定的回答95.8% 保護者の肯定的回答89.2% 生徒・保護者ともに目標値を達成した。</p> <p>【次年度の方針】 ・いじめゼロ強調月間に合わせて、「学校生活アンケート」を実施した。また生徒会主体のいじめゼロ集会を行い、いじめゼロ宣言やいじめゼロ標語募集など、いじめゼロに向けての活動を行うことができた。また、それらをHPや生徒指導だよりなどで校外に向けて発信をする機会を増やした。次年度も活動を継続し、校外への発信をより一層充実させたい。</p>
	<p>A15 教職員は、不登校を生まない学級経営を行っている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上 教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 学年部会、不登校対策委員会を中心に組織的に取り組む。</p> <p>② スタンドアダイアリーの活用を図り、生徒の良い点を見取り、積極的に賞賛や支援を行い、学校生活における自己有用感をさらに高めていく。</p>	<p>【達成状況】生徒の肯定的回答95.2% 教職員の肯定的回答95.2% 生徒・教職員ともに目標値を達成した。</p> <p>【次年度の方針】 ・スタンダードダイアリーの活用を図り、生徒の良い点や善い行いを称賛することで、自己有用感を高めることに繋がった。また生徒の不安なども早期に発見し、対応することができたので、次年度も継続して行いたい。</p>
	<p>A16 教職員は、外国人児童生徒等の実態に応じて、適切な支援をしている。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 日本語指導講師を活用し、外国人生徒の母語による適切な日本語の指導を行い学校生活への適応を図る。また日本語ボランティアを依頼し、生徒の日本語の力に応じた学力向上の基礎となる日本語指導を行う。</p> <p>② 日本語指導係を中心に、成果や課題を共有し、望ましい支援の充実を図る。</p> <p>③ 日本語指導係を中心に、進路指導で専門用語が理解しにくい保護者に対し、通訳や翻訳を依頼するなどの支援を行う。</p>	<p>【達成状況】教職員の肯定的回答97.6% 教職員の目標値を達成した。</p> <p>【次年度の方針】 ・日本語指導講師を活用し、外国人生徒の母語による適切な日本語の指導を行い学校生活への適応を図る。また、生徒の日本語の力に応じた学力向上の基礎となる日本語指導を行う。</p> <p>・日本語指導係を中心に、成果や課題を教職員間で共有し、望ましい支援の充実を図る。</p>

目 指 す 学 校 の 姿	<p>A17 学校は、活気があり、明るくいいきとした雰囲気である。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上 保護者の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 生徒指導部を中心に、学校行事や生徒会活動における生徒の自発的な活動を支援し、達成感や充実感を味わわせ、自己有用感を高めていく。</p> <p>② 教職員は常に生徒のよさを見つけ認めて伸ばし、生徒の居がいのある学校づくりを目指す。</p> <p>③ 陽北 good job 賞の活用を進める。</p>	<p>【達成状況】生徒の肯定的回答91.0% 保護者の肯定的回答95.2% 生徒・保護者ともに目標値を達成した。</p> <p>【次年度の方針】 ・昨年度と同じように新型コロナの影響で規模の縮小などはあったが、生徒の自発的な活動を教員が要所で支援し、達成感や充実感を味わわせることができた。またそれらの活動を通して生徒の良さへの称賛を陽北 good job 賞などで行うことができた。次年度も生徒を主体とした活動を大切に、生徒の学びの機会を提供する。</p>
	<p>A18 教職員は、分かる授業や生徒にきめ細かな指導を行い、学力向上を図っている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上 保護者の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 学習指導部が主導し、教員が相互に授業を参観し、授業改善や授業力向上に努める。</p> <p>② ホームページ、学校だより、学習だより等で、授業の様子を発信していく。</p> <p>③ 昨年度の学力向上指導員派遣事業から、【書く】こと【話す】ことに重点をおいた指導を徹底し、校内授業研究会を充実させることで、生徒の学力向上を図っていく。</p>	<p>【達成状況】生徒の肯定的回答93.2% 保護者の肯定的回答89.1% 生徒・保護者ともに目標値を達成した。</p> <p>【次年度の方針】 ・教科部会を充実させ、授業展開の工夫や端末活用を検討し、授業力向上に努めていく。 ・学校ホームページや各種たよりを通して、授業の様子や生徒の実態を発信していく。 ・校内授業研究会を充実させることで、教師の授業力を向上させ、生徒の学力向上を図っていく。</p>
	<p>A19 学校に関わる職員全員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 全職員が学校経営方針を深く理解し、共通理解のもと足並みをそろえた指導にあたるなど、各活動において組織力を高める。</p>	<p>【達成状況】教職員の肯定的回答81.0% 教職員の目標値を達成できなかった。</p> <p>【次年度の方針】 ・学校経営方針具現化のために、チームとしての具体的な到達目標をいくつか設定する。その実現のために自分は何をすべきかを個々の教職員評価の具体的な目標設定に策定できるようにする。 ・GIGA スクール構想に基づく端末活用を通して、教科や学年、若手ベテランのOJTを一層推進し、相互研鑽の雰囲気を高められるようにする。</p>
	<p>A20 学校は、教職員の勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 教職員の退勤時刻宣言を励行し、それを意識した(応じた)仕事のしかたを推奨する。</p> <p>② 働き方改革の視点から、諸活動の今日的有効性を問い直すことで、業務の精選を推進する。</p> <p>③ ミライムやGIGAスクール構想に基づくICTを活用し、業務の効率化や改善を工夫する。</p>	<p>【達成状況】教職員の肯定的回答54.8% 教職員の目標値を達成できなかった。</p> <p>【次年度の方針】 ・退勤時刻宣言や「私の仕事効率化のための工夫」紹介など、個々の勤務時間と仕事効率の意識化を高める工夫をする。 ・ミライムやGIGAスクール構想に基づくICTの活用による業務の効率化や改善を推進するチームを編制し、校内研修など実践する。</p>

<p>A21 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上 教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① あいさつ運動の取組を見直し、3日間連続を年に2回、生徒が自主的に参加できるようにし、生徒がより主体的に取り組めるようにする。</p> <p>② 小学校6年生の中学校訪問時の内容を再開継続する。</p> <p>③ 小中一貫教育において、カリキュラム・マネジメントの視点から、充実した教育活動を行う。</p> <p>④ 小中一貫教育担当から、ホームページでの発信をしていく。</p>	<p>【達成状況】生徒の肯定的回答81.5% 教職員の肯定的回答92.9% 教職員は目標値を達成したが、生徒は達成できなかった。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの状況を踏まえながら、生徒の自主的な参加を促していく。</li> <li>・コロナの状況を踏まえながら、小学校6年生の中学校訪問を実施していく。</li> </ul>
<p>A22 学校は、地域の教育力を生かした特色ある教育活動を展開している。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上 地域住民の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 地域連携教員を中心に、地域協議会などを通して、地域の人材や事業所を積極的に活用する。</p> <p>② 活動内容について、各種たよりやホームページを通して積極的に発信する。</p>	<p>【達成状況】生徒の肯定的回答78.7% 地域住民の肯定的回答92.3% 地域住民は目標値を達成したが、生徒は達成できなかった。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域未来塾」のように、地域（地域協議会）との関わりや地域の教育力を生かした活動への生徒参加を一層促し、その取組や成果を各種たよりや生徒の委員会活動などで特に校内において積極的に発信する。</li> </ul>
<p>A23 学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、よりよい生徒の育成に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 地域連携教員を中心に、地域協議会などを通して、地域の人材や事業所を積極的に活用するとともに、地域の良さを生徒に積極的にアピールしていく。</p> <p>② 「働く人に学ぶ」活動や社会体験学習を通して、地域の職業人や事業所への理解を深められるようにする。</p>	<p>【達成状況】生徒の肯定的回答78.7% 生徒の目標値を達成できなかった。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート後に実施した「働く人に学ぶ」（オンライン）など、社会体験学習も含め、地域の職業人や事業所への理解を一層深められるようにする。</li> <li>・望ましい職業感の形成や主体的に学ぶ進路学習の実践など、キャリア教育の充実を図る。</li> </ul>
<p>A24 学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。</p> <p>【数値指標】 保護者の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 安全教育係を中心に、毎月1回の安全点検を組織的に実施するとともに、速やかに修繕に取り組む。</p> <p>② 国、県、市のコロナ対策に迅速かつ適切に対応し、情報共有と対策や取組を組織的に行う。</p>	<p>【達成状況】保護者の肯定的回答92.1% 保護者の目標値を達成した。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全教育係を中心に、毎月1回の安全点検を組織的に実施するとともに、速やかに修繕に取り組む。</li> <li>・国、県、市のコロナ対策に迅速かつ適切に対応し、情報共有と本校としての対策や取組を組織的に行う。</li> </ul>
<p>A25 学校は、学習に必要なICT機器や図書等を整えている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 学習指導部（情報教育係）と情報メディア係が連携し、授業の中で積極的に活用できる取組を進めていく。</p> <p>② ホームページ、学校だより、学習だより等で授業の様子を発信していく。</p>	<p>【達成状況】生徒の肯定的回答85.9% 生徒の目標値を達成した。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人1台の端末が配付されたので、授業における活用を各教科で進めていく。</li> <li>・適宜、発信していく。</li> </ul>

本校の特色・課題等	<p>B2 学校全体で「校訓」を共有化し、生徒同士の連帯感を高めている。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 「校訓」を本校の伝統として、目指す生徒像として、引き続き全校集会や生徒会活動、様々な活動や取組において周知、啓発する。</p> <p>② 校内各所への掲示、各種通信などで周知を図る。</p>	<p>A</p> <p>【達成状況】教職員の肯定的回答90.5% 教職員の目標値を達成した。</p> <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本校の教育活動の指標、伝統、そしてコロナ禍においても、個々が、学校が元気に力強く進んでいくためのスローガンとして、様々な活動や取組において啓発していく。</li> <li>・特に、「より主体的な生徒会活動」、「自己指導力育成を図る生徒指導」、「GIGA スクール構想に基づくICT活用能力向上」において、新たな目指す生徒像として校訓を強調し、その実現に向けて共生社会への意識を高めていけるようにする。</li> </ul>
	<p>B3 生徒は、校訓「聡く強く美しく」のもと、力を合わせて、学校行事をはじめ様々な活動に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 「校訓」を本校の伝統として、目指す生徒像として、引き続き全校集会や生徒会活動、様々な活動や取組において周知、啓発する。</p> <p>② 校内各所への掲示、各種通信などで周知を図る。</p>	<p>B</p> <p>【達成状況】生徒の肯定的回答91.7% 生徒の目標値を達成した。</p> <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの状況を踏まえながら、適宜、実施していく。また、端末を活用した集会等を実施していく。</li> <li>・掲示物の充実・各種通信などは、今後も充実させていく。</li> </ul>

### 〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

- ・初めてのWebによる回答で、回答率とともに評価も下がるのではないかと懸念したが、回答率は約70%で、肯定的な回答が多く、肯定的回答割合が90%以上の項目は全27項目中17項目であった。数値指標を完全に上回ったのは18項目、回答対象が2つの場合でどちらかが上回ったのが2項目だった。また、前年度と比較肯定的回答割合は向上したのは21項目で全回答の78%が向上した。市内中学校の平均を上回った項目は生徒が16項目中12項目、保護者は15項目中15項目で全て上回った。
- ・市の平均より5ポイント以上肯定的評価の低かった項目は、昨年度は生徒が1項目（A21）、地域住民が4項目（A14、A22、A23、A24）であったが、今年度はどちらも0になった。
- 今年度もコロナ感染拡大防止として、小中一貫教育・地域学校園の取組で実施できなかったものが多かったが、小中合同あいさつ運動を1、2学期とも3日間ずつ、計6日間実施することができた。生徒の、より主体的な活動にすべく、希望参加をとったが、予想を超える参加生徒があり、充実した活動が展開でき、生徒の関心の高さと今後の発展性を感じることができた。次年度以降もコロナ対策を万全にし、小中学校間の連携を密にして、取組の様子や成果を一層発信していきたい。

## 7 学校関係者評価

- ・Webの回答率および保護者等の肯定的回答の割合が高く、保護者や地域の方々の教育への関心の高さと信頼ある学校経営がなされていると思われる。また、市平均との比較、前年度との比較においてもほとんどの項目で増加していることは、日頃の指導と生徒達の前向きな努力が成果として表れていると思われる。
- ・今後も感染対策に配慮しながら、今後も学校園内や地域において連携・協力しながら健全育成に取り組んでほしい。
- ・コロナによって授業など対面での指導が減っていると思うが、学力向上と学力差が大きくなるよう取り組んでほしい。

## 8 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所の下線を付ける。

- ・昨年に引き続き、コロナ禍ではあったが、学校評価は全体的に非常に良かった。特に多くの項目で昨年度より向上できたことと、ほとんどの項目で市の平均を超えることができた。学校の機能として「学びを止めない」ことを合言葉に、全ての学校行事や活動に工夫と配慮を講じてきたこと、HPをはじめ各種たより等で広めてきたことが功を奏していると思われる。
- ・ただ、A12（持続可能な社会）A20（働き方改革）など肯定的評価が指標に届かないものもある。A12は前年度より向上したが、A20は前年度より低下してきている。これからA12は広報活動を多くすることと総合的な学習の時間への明確な位置づけと実践を図る、A20に対してはより具体的な対策を講じることで教職員の意識改革を図るようにしたい。
- ・交流活動や広報活動など今年度できなかったことを、さらに検討改善し、再開する、または改善することで、新たな継承としていく。